

医学部医学科睡眠学講座

研究テーマ：睡眠教育システムの構築

キーワード：睡眠、教育、睡眠科学、睡眠社会学、睡眠医学

予測される技術成果・効果：睡眠知識を普及し、日常生活から睡眠医療に対応できる人材育成と睡眠レベルの向上

事業化が期待できる分野：教育システムのソフト化、教育関連商品開発及び睡眠関連商品の企画

概要

睡眠障害の高い有病率に反し、その診断・治療を担う専門家は数少なく、ケアを担う人材に至っては皆無である。このような状況を改善すべく、新しい睡眠教育プログラムを開発することで、臨床現場、地域医療保健現場における、睡眠教育や指導のできる人材を育成し、もって睡眠医療レベルの向上を図る。



みやざき そういちろう
名 前 宮崎 総一郎
職名 特任教授

主な経歴：医学博士（秋田大学）
 所属学会：日本睡眠学会（理事）
 日本睡眠学会（睡眠医療認定医）
 日本耳鼻咽喉科学会（専門医）
 日本気管食道科学会（専門医）

■ 内容

わが国の3~4人に1人が睡眠にかかわる問題を抱え、睡眠障害は増加傾向にあり、また生活習慣病と睡眠が密接に関連していることが近年明らかにされています。しかし、睡眠障害の高い有病率に反し、専門家は数少なく、そのケアを担う人材は十分ではありません。また、現状の教育現場では、睡眠に関する教育はあまり行われていません。このため、新しい睡眠学教育講座を開設し、その教育効果を検証します。

教育講座は大学教育との互換性を踏まえ、90分（講義、演習、実習）を1コマとして、30コマ（4単位）で構成します。さらに、アドバンス講座として臨床講座（4単位）を別途考えています。

教育対象者としては、①大学生、大学院生（医療系大学・教育・心理系大学等）、社会人大学院生、②養護教諭や保健センターの相談員（保健師、看護師等）、③生活習慣病対策のための健康指導に携わる人、④健康運動士、⑤介護士、⑥医療関係者、⑥学校教育・社会教育関係者、⑦睡眠関連産業従事者、⑧その他睡眠に関心を持つ方々です。

特許・共同研究等の状況	なし
希望する連携形態	共同研究 受託研究 教育講座の開講
希望提携業種	教育関係者、医療保健指導に携わる方々及び企業等